

平成 22 年 2 月 24 日

各 位

会 社 名	株式会社 エムビーエス
代 表 者 名	代表取締役社長 山本 貴士 (コード番号 1401)
問 い 合 せ 先	管理部長 栗山 征樹
電 話	0836-37-6585

## コンクリート構造物表面の強化コーティング方法等に関する特許出願のお知らせ

当社は、本日、「コンクリート構造物表面の強化コーティング方法及びコンクリート構造物の強化コーティング構造、並びに強化コンクリート構造物」という名称で、西日本高速道路株式会社と共同で特許の出願をいたしましたのでお知らせ致します。

### 記

#### 1. 特許出願の名称

コンクリート構造物表面の強化コーティング方法及びコンクリート構造物の強化コーティング構造、並びに強化コンクリート構造物

(出願番号：特願 2010-036597)

#### 2. 特許出願人

株式会社エムビーエス  
西日本高速道路株式会社

#### 3. 発明者

山本 貴士 (株式会社エムビーエス)  
大城 壮司 (西日本高速道路株式会社)  
吉川 泰仁 (西日本高速道路株式会社)

#### 4. 特許出願の概要

現状のコンクリート構造物の表面補修補強工法においては、コンクリートの表面が見えず、メンテナンス時期及び施工方法が確定出来ないものとなっており、また、コンクリート構造物の素地の状態を観察するための点検用窓が形成されると、その部分の強度が低下してしまう懸念や、点検用窓の部分が補強層の劣化の起点となり得る懸念等があります。

コンクリート構造物の素地の表面状態を外部から目視で確認することができる強化コーティングを実現するために、同一箇所でも最大で2つまでしか交差しないようにガラス繊維糸を配列したガラス連続繊維シートを構造物に貼着し、その上から透明ポリウレタン樹脂を塗り付けてガラス連続繊維シートに含浸させ、これを乾燥させて固化し透明若しくは半透明のコーティング層を形成させるなどの改良した工法等について、試作・試験にて実証されたので、特許出願致しました。

このことにより、容易に目視が確認可能となるために、建設・土木業界ならびに関連各業界からの需要（反響）が期待されます。

#### 5. 今後の見通し

今後、建設・土木業界ならびに関連各業界からの需要（反響）が期待できますが、平成22年5月期の当社業績に与える影響は軽微であると思われます。また、今後、当社の業績に影響を及ぼす事象が判明した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上